

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

**2006年度
第3四半期決算
(9ヵ月累計)**

2007年 1月31日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 村岡 富美雄

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て9ヵ月累計です。

今回の決算のポイント

- 前年同期比で増収、増益

売上高	49,553億円(+4,721億円、111%)
営業損益	1,211億円(+61億円)
税引前損益	2,016億円(+1,148億円)
当期純損益	1,113億円(+748億円)

- 集中と選択の加速などにより、ジーイー東芝シリコン、東芝セラミックスの株式売却およびWH社買収の完了

- 10-12月期は、半導体市況の悪化により前年同期比で営業損益は減益、税引前損益・当期純損益は大幅増益

営業損益	559億円(-78億円)
税引前損益	1,179億円(+732億円)
当期純損益	725億円(+506億円)

概要

摘 要	06年度	05年度	対05年度	
売 上 高	49,553	44,832	4,721	111%
営 業 損 益 %	1,211 2.4%	1,150 2.6%	61 -0.2%	-
税 引 前 損 益 %	2,016 4.1%	868 1.9%	1,148 2.2%	-
当 期 純 損 益 %	1,113 2.2%	365 0.8%	748 1.4%	-
基 本 的 1 株 当 た り 当 期 純 損 益	34円61銭	11円35銭	23円26銭	-

単位：億円

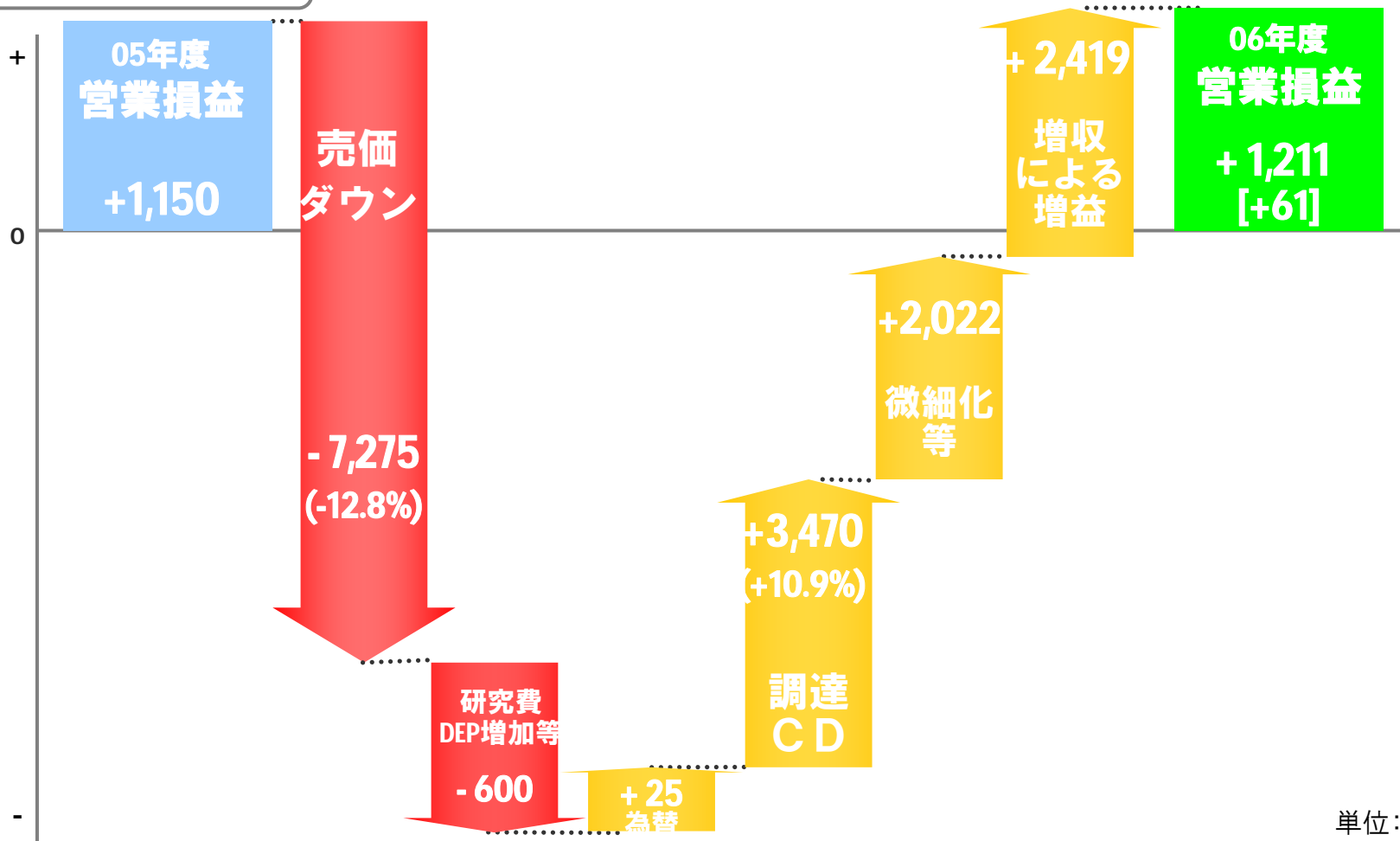
セグメント情報

売上高	06年度	05年度	対05年度	
デジタルプロダクツ	20,637	18,640	1,997	111%
電子デバイス	11,798	10,211	1,587	116%
社会インフラ	12,845	12,097	748	106%
家庭電器	5,490	5,073	417	108%
その他	2,819	2,660	159	106%
連結計	49,553	44,832	4,721	111%

営業損益	06年度	05年度	対05年度	
デジタルプロダクツ %	98 0.5%	199 1.1%	-101 -0.6%	49%
電子デバイス %	794 6.7%	793 7.8%	1 -1.1%	100%
社会インフラ %	222 1.7%	116 1.0%	106 0.7%	191%
家庭電器 %	18 0.3%	-55 -1.1%	73 1.4%	-
その他 %	96 3.4%	99 3.7%	-3 -0.3%	97%
連結計 %	1,211 2.4%	1,150 2.6%	61 -0.2%	105%

単位：億円

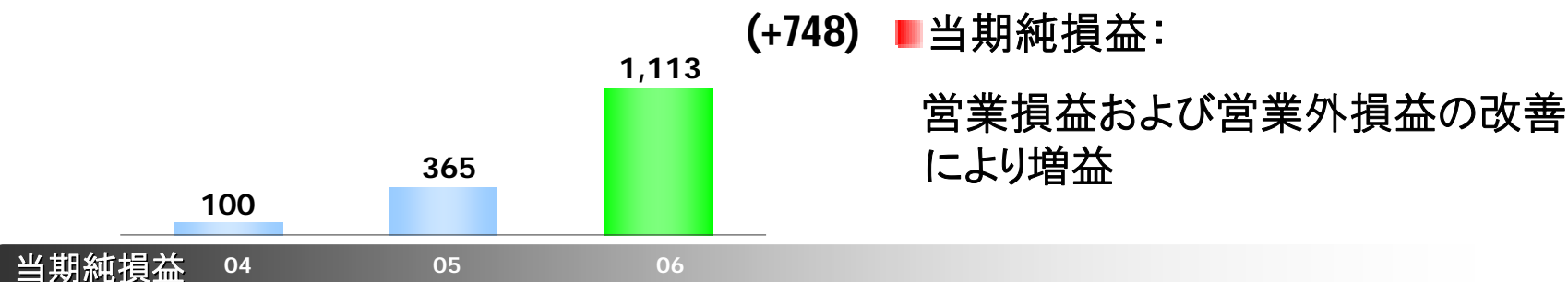
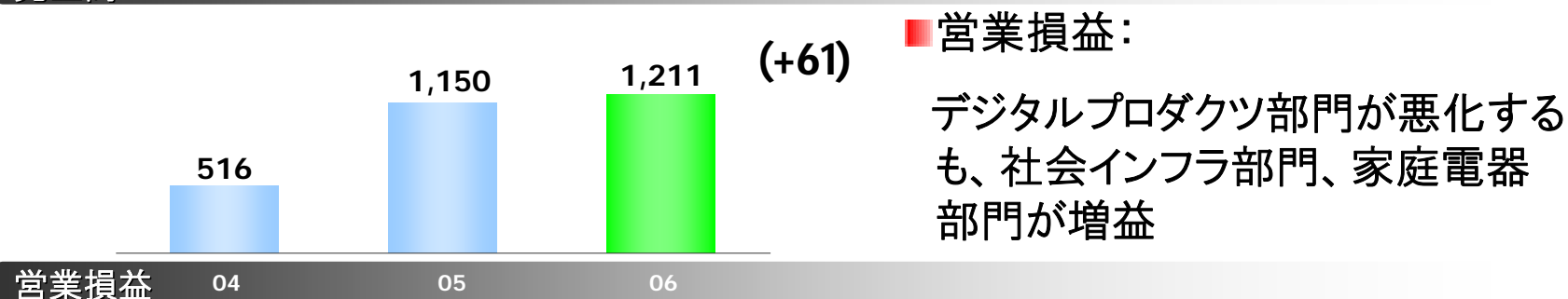
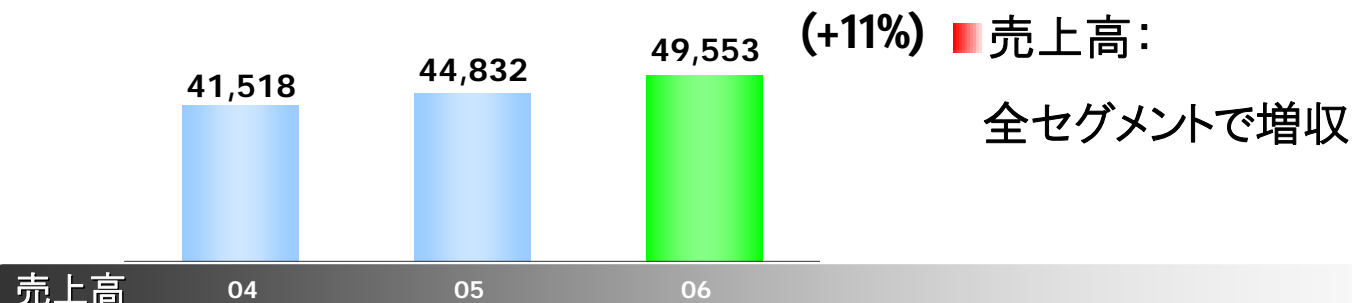
営業損益分析



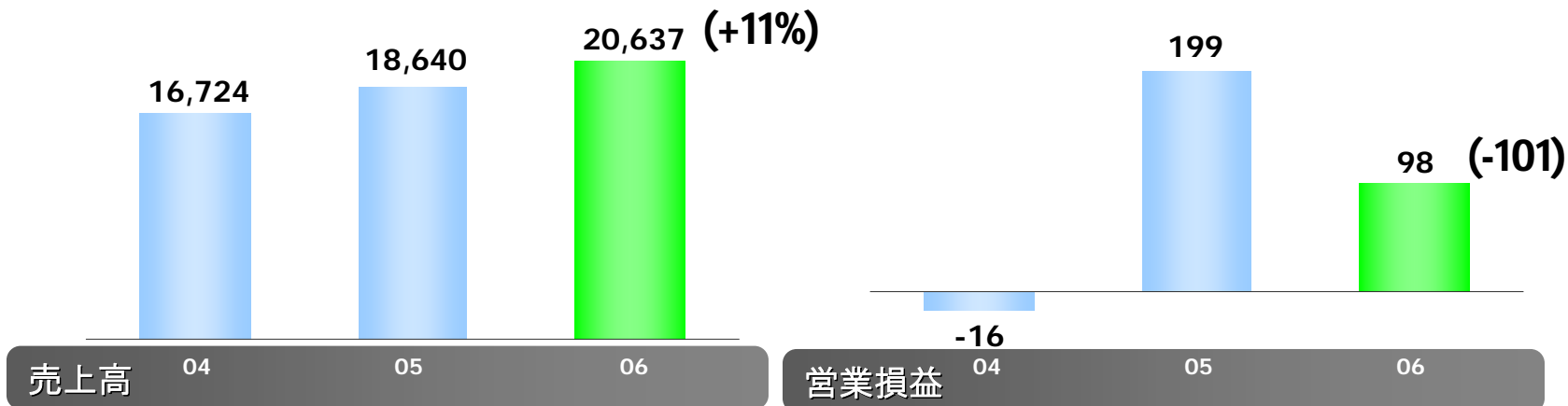
単位: 億円
(対05年度)

決算レビュー

単位: 億円
(対05年度)



デジタルプロダクツ

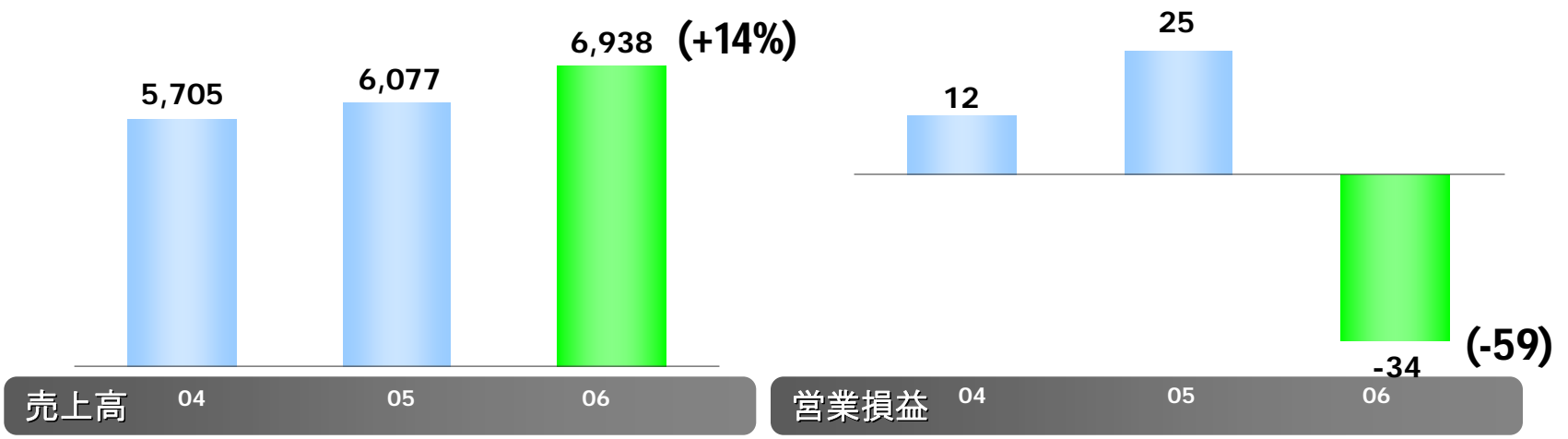


■ テレビ、モバイルAV機器、HDD・ODD事業の好調とPC事業の海外を中心とした伸長により増収

■ ODDおよびテレビ事業は改善
■ 携帯電話事業の減収による減益とPC事業の上期の赤字の影響で減益

単位：億円
(対05年度)

PC

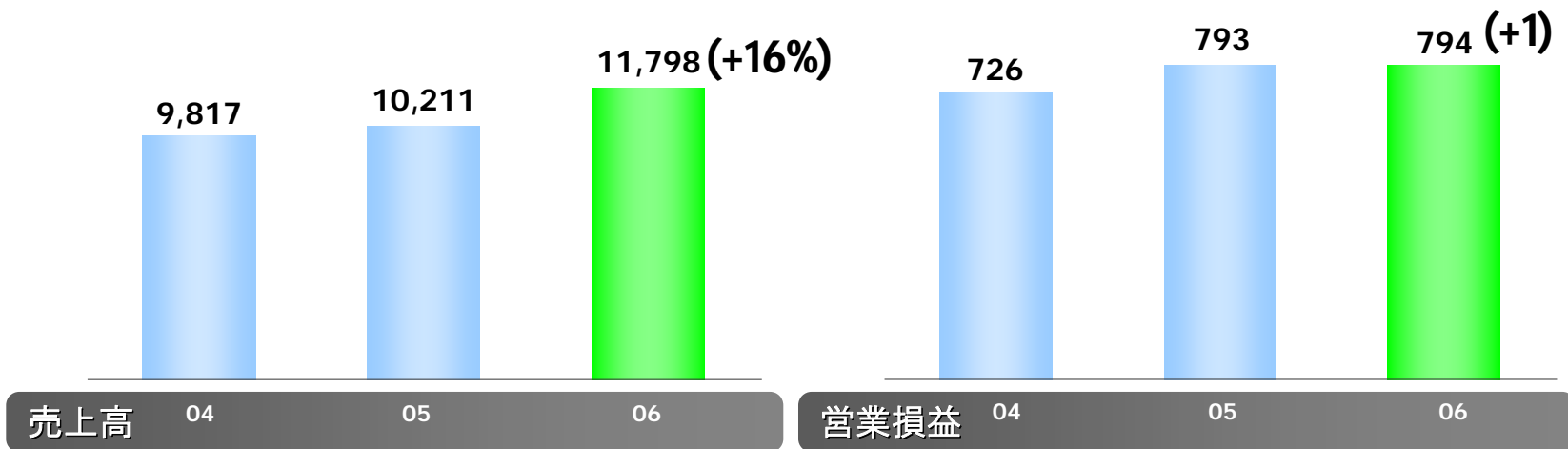


■ 海外を中心とする販売台数の伸長により増収

■ 上期の赤字の影響で減益
■ 10-12月期では黒字化

単位: 億円
(対05年度)

電子デバイス

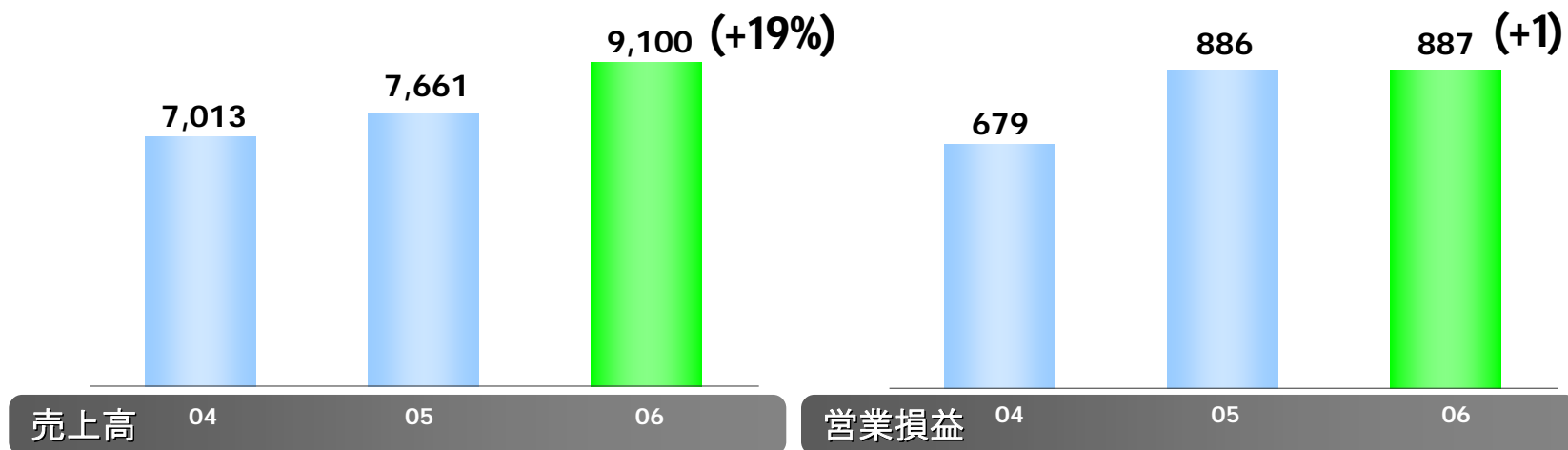


■メモリ、システムLSIを中心に半導体が好調に推移し増収

■メモリの価格下落による影響はあったものの、システムLSI及び液晶が堅調で横ばい

単位:億円
(対05年度)

半導体



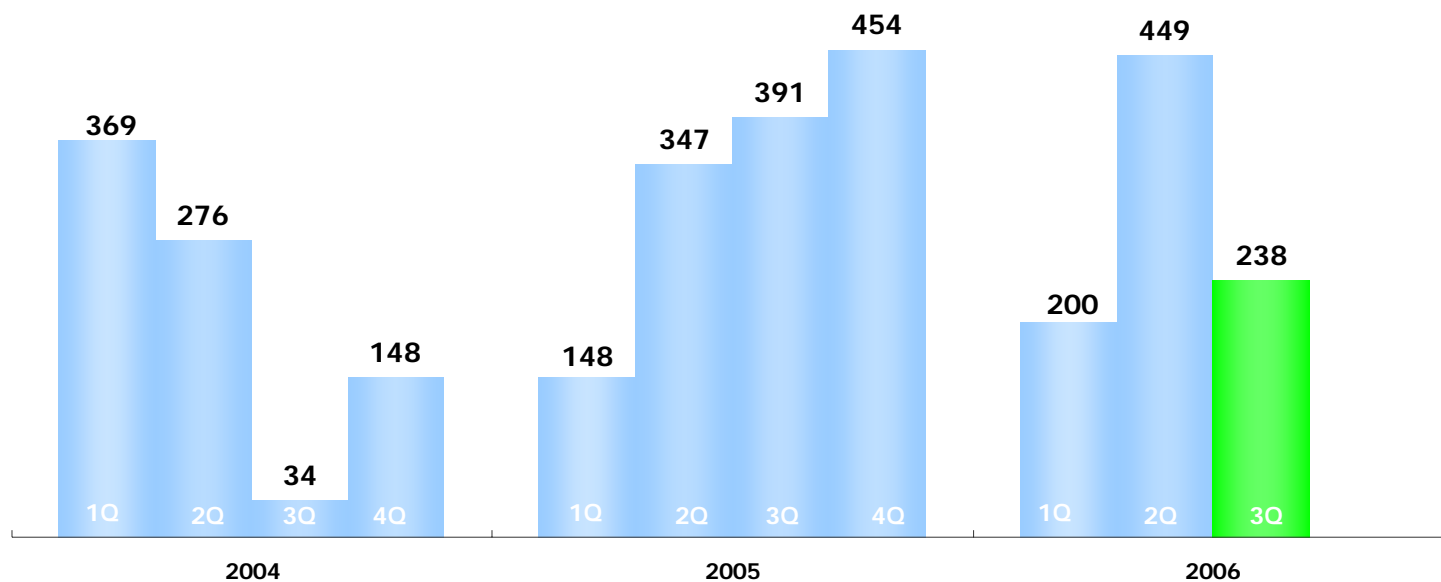
■メモリ、システムLSIを中心に好調に推移し増収

■上期は好調に推移

■10-12月期のメモリの価格下落の影響はあったものの、システムLSIが堅調で横ばい

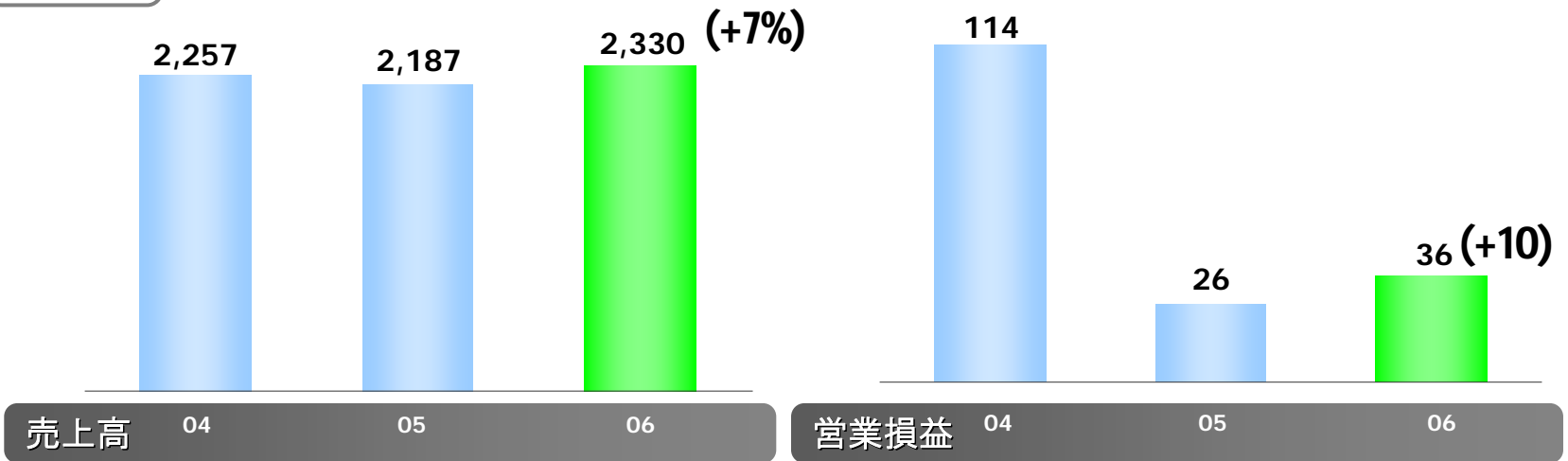
単位:億円
(対05年度)

半導体四半期別営業損益トレンド



単位：億円

液晶



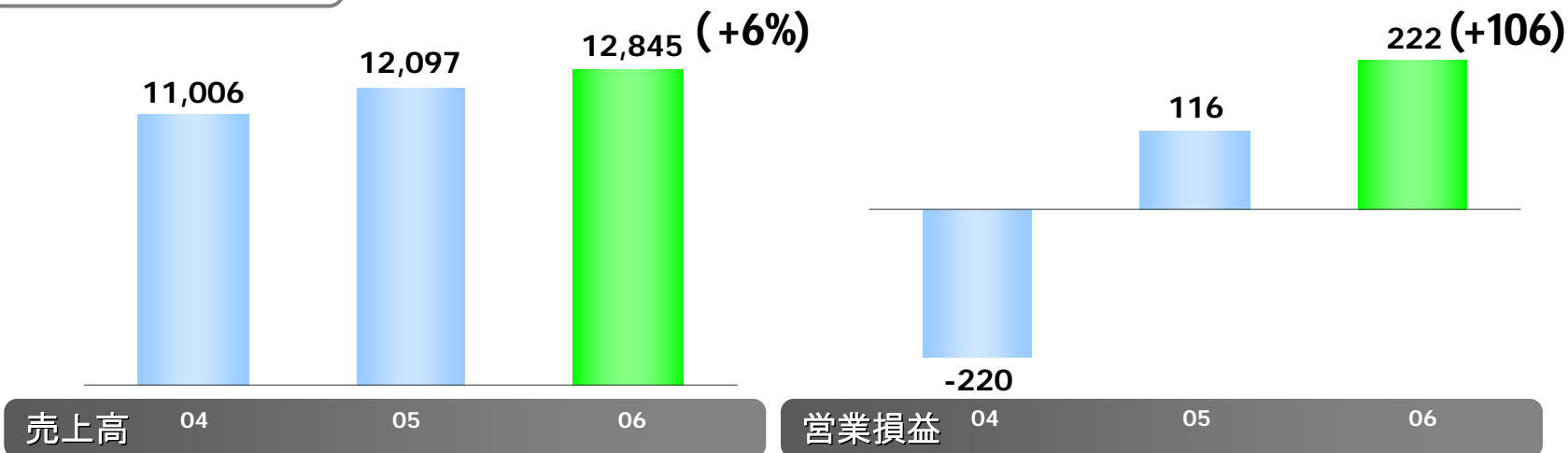
■ 携帯機器向け製品が海外を中心に増収

■ PC向け製品のコスト改善

■ 携帯機器向け製品のコスト改善
・海外拡販の伸長により増益

単位: 億円
(対05年度)

社会インフラ



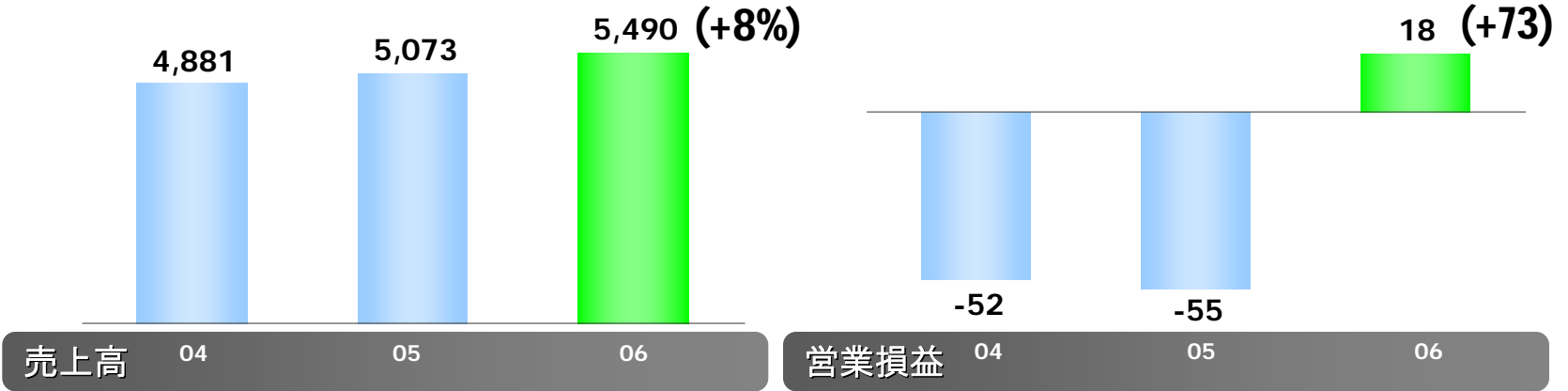
■ 社会システム事業や医用システム事業の好調とWH社買収により増収

■ 社会システム事業の改善、ソリューション事業の改善により大幅増益

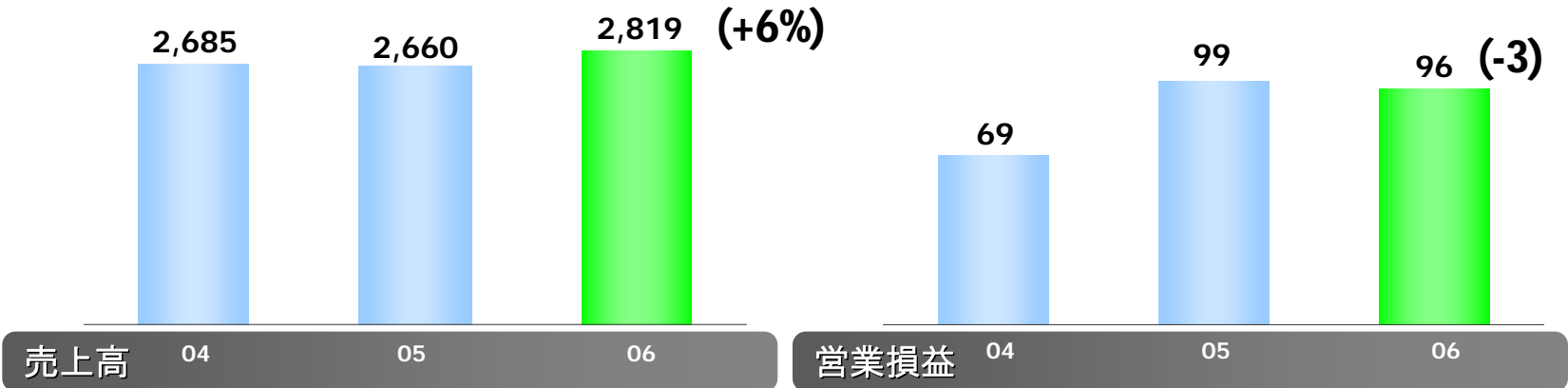
単位: 億円
(対05年度)

単位: 億円
(対05年度)

家庭電器



その他

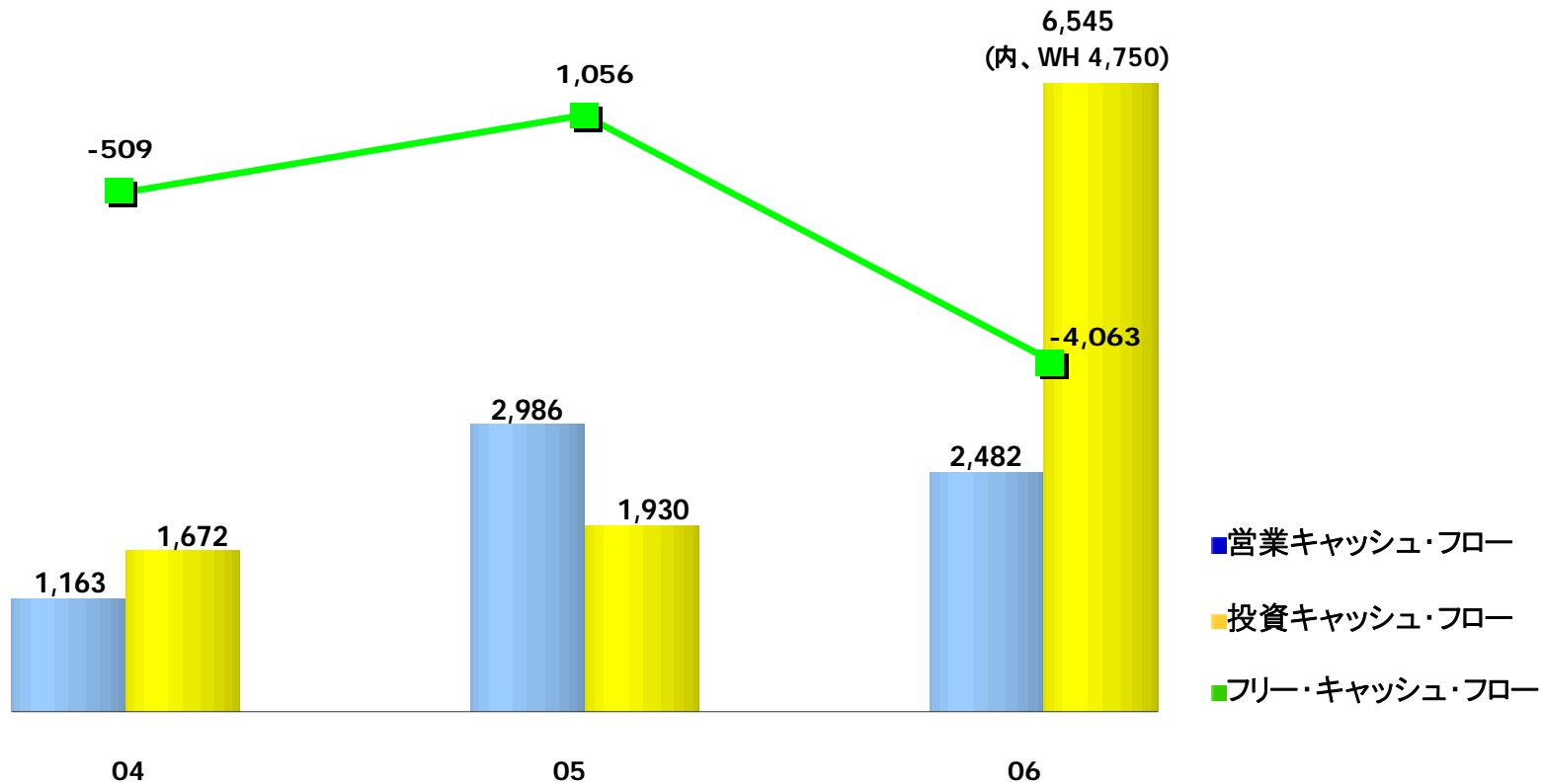


営業外損益

	06年度	05年度	対05年度
有価証券売却損益	606	8	598
固定資産売却損益	199	3	196
為替決済差損益	130	-41	171
持分法投資損益	84	22	62
その他	-214	-274	60
営業外損益 計	805	-282	1,087

単位：億円

キャッシュ・フロー



単位: 億円

貸借対照表

資産

負債・資本

47,342

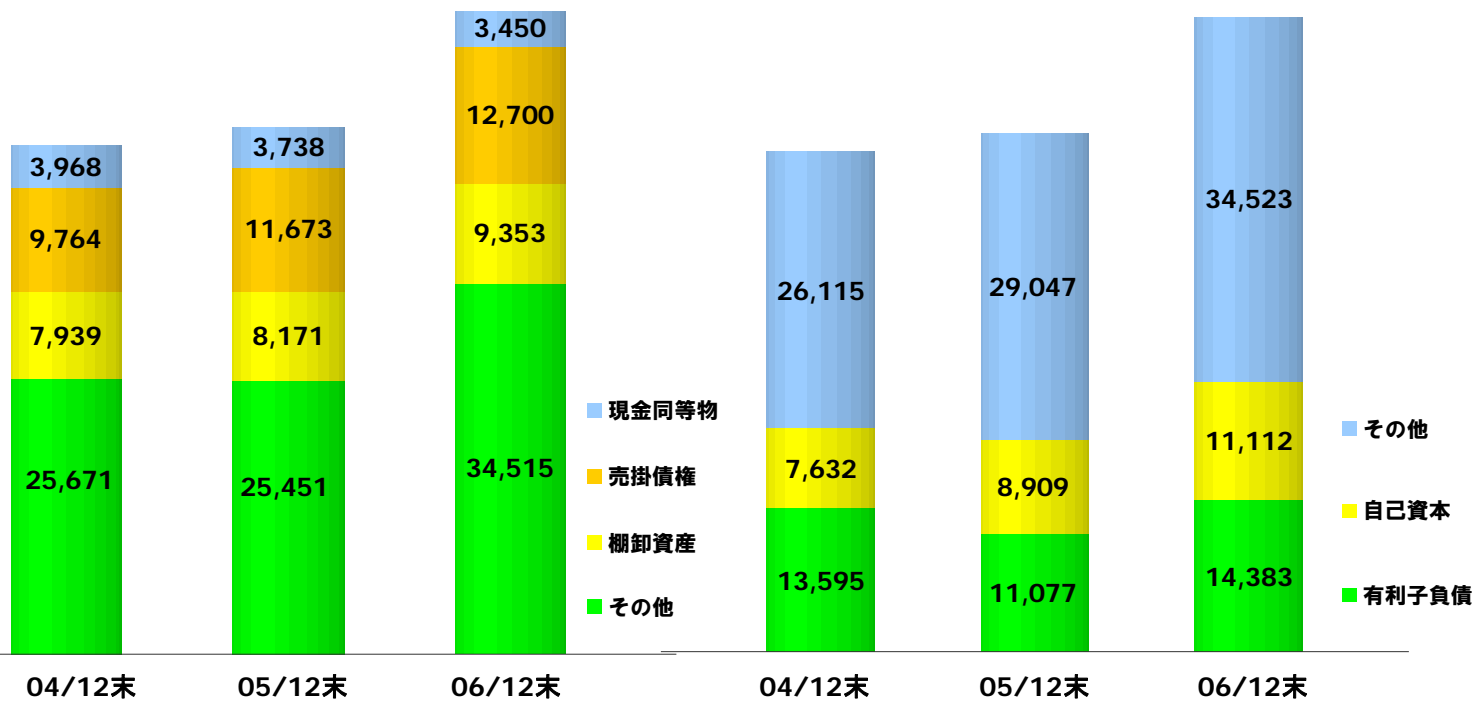
49,033

60,018
(内、WH 8,900)

47,342

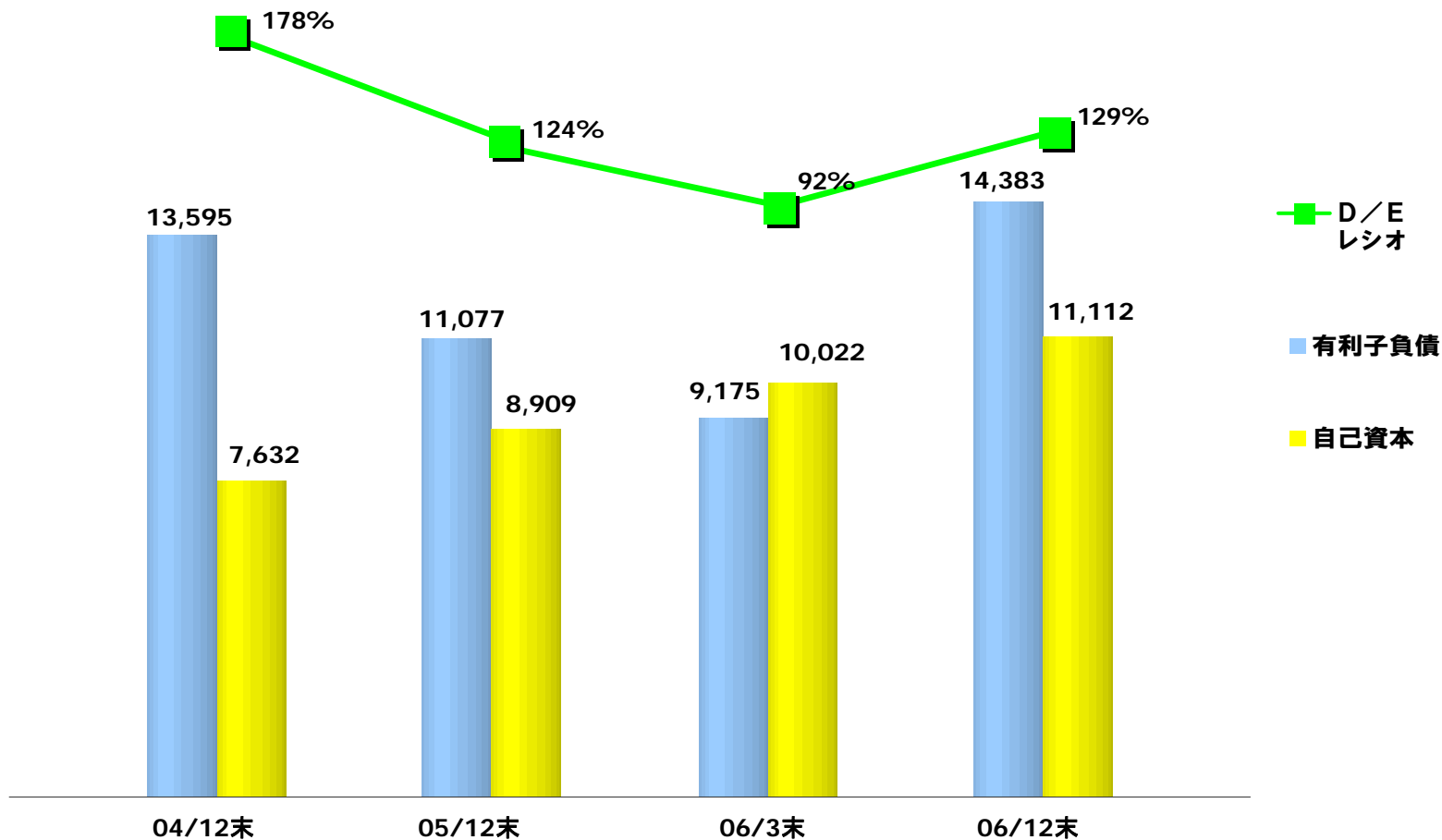
49,033

60,018
(内、WH 8,900)



単位：億円

DEレシオ



単位: 億円

06年度見込 通期

摘 要	06年度 見込	10月公表	05年度	差	
				対10月公表	対05年度
売 上 高	70,000	67,500	63,435	2,500	6,565
営 業 損 益 %	2,500 3.6%	2,700 4.0%	2,406 3.8%	-200 -0.4%	94 -0.2%
税 引 前 損 益 %	2,900 4.1%	2,700 4.0%	1,782 2.8%	200 0.1%	1,118 1.3%
当 期 純 損 益 %	1,200 1.7%	1,100 1.6%	782 1.2%	100 0.1%	418 0.5%

単位：億円

セグメント情報 06年度通期

単位:億円

売上高	06年度	10月公表	05年度	差	
				対10月公表	対05年度
デジタルプロダクツ	27,800	27,500	25,365	300	2,435
電子デバイス	15,900	15,500	13,881	400	2,019
社会インフラ	20,800	19,700	18,823	1,100	1,977
家庭電器	7,400	7,300	6,875	100	525
その他	3,800	3,700	3,798	100	2
連結計	70,000	67,500	63,435	2,500	6,565

営業損益	06年度	10月公表	05年度	差	
				対10月公表	対05年度
デジタルプロダクツ	150	150	209	0	-59
%	0.5%	0.5%	0.8%	0.0%	-0.3%
電子デバイス	1,150	1,300	1,233	-150	-83
%	7.2%	8.4%	8.9%	-1.2%	-1.7%
社会インフラ	950	950	765	0	185
%	4.6%	4.8%	4.1%	-0.2%	0.5%
家庭電器	100	100	27	0	73
%	1.4%	1.4%	0.4%	0.0%	1.0%
その他	150	200	180	-50	-30
%	3.9%	5.4%	4.7%	-1.5%	-0.8%
連結計	2,500	2,700	2,406	-200	94
%	3.6%	4.0%	3.8%	-0.4%	-0.2%

TOSHIBA

Leading Innovation >>>